

平成 30 年 11 月 15 日

各 位

株式会社リボミック

(コード番号 : 4591 東証マザーズ)

キマーゼ・アプタマー(RBM003)による心不全治療薬 開発に関する大阪医科大学との共同研究論文の掲載

当社は、自社創薬品である RBM003 (抗キマーゼ・アプタマー) を用い、急性心不全治療薬の開発を目的として、大阪医科大学大学院医学研究科創薬医学教室・高井真司教授らと共同研究を実施してきましたが、その成果が国際学術誌 (Molecular Therapy Nucleic Acids) の電子版に掲載されましたのでお知らせします。

本研究は、ハムスターを用いた冠動脈結紮による心筋梗塞急性期モデルにおいて、冠動脈結紮の後 (つまり心不全発症後) での本アプタマーの投与が顕著な心機能改善効果とともに、救命効果を示すことを明らかにしたものです。

現在、急性心不全に対する医薬品は限られているので、本アプタマーのライセンスあるいは事業提携によって、RBM003 の臨床開発を推進していく予定です。

論文タイトル : A chymase inhibitory RNA aptamer improves cardiac function and survival after myocardial infarction

(<https://www.sciencedirect.com/science/article/pii/S2162253118302890>)

以上

【本件に関するお問い合わせ先 : 経営企画部 03-3440-3745】